2026 年 10 月吉日

第 12 回　近畿本部協賛団体特別セミナーのご案内
テーマ　「人口減少時代の新しい働き方・新しい企業づくり」
～外国人材・海外連携・AI とともに考える未来～

公益社団法人日本技術士会近畿本部
協賛団体強化委員会

人口減少に伴う技術者不足は、地域産業全体の存続に関わる喫緊の課題です。本セミナーではこの課題に対し、以下の 3 つの視点からアプローチします。

・「AI・ロボットの活用」：省人化と生産性向上を両立する技術導入
・「外国企業との連携」：グローバルなリソース活用と新たな展開
・「外国人の雇用」：多様な人材の確保と定着のノウハウ

それぞれの分野で先進的な知見や実践経験を有する講師による講演およびパネルディスカッションを通じて、参加者が将来戦略を考える契機となる場を提供するとともに協賛団体会員様と技術士会会員との交流が深まる場になればと願っております。多くの方の参加をお待ちしております。

■開催日時：2026 年 12 月 4 日（金）　13:30～17:00（交流会 17:30～19:00）
■会場：大阪科学技術センター小ホール(大阪市西区靭本町 1-8-4)(WEB オンライン開催併用)
■主催：公益社団法人日本技術士会近畿本部 協賛団体強化委員会
■プログラム　　※CPD3.5 時間（講演概要は次ページ）
13:30～13:35　開会挨拶：近畿本部長　田岡 直規
13:35～14:25　講演 1 『ものづくり現場におけるロボット・AI 活用とは』
講師：坂本 俊雄 氏
14:25～15:15　講演 2 『ベトナムにおける BIM 業務受託事業と防災技術移転の取り組み』
講師：竹家 宏治 氏
15:15～16:05　講演 3 『外国人留学生が社員として活躍し、新しい企業づくりの力となるために』
講師：穴山 恭廣 氏
16:05～16:15　休憩（10 分）
16:15～16:55　パネルディスカッション（40 分）
パネラー：講演者 3 名、協賛団体会員 1 名（吉岡 誠児 氏 TMT マシナリー株式会社 常務取締役）
進行：荒井 一彦
16:55～17:00　閉会挨拶：協賛団体強化委員会委員長　荒井　一彦
17:30～19:00　交流会　大阪科学技術センター7F レストラン（参加費 5,000 円）
■対象、参加費、申込方法
(1)対象：協賛団体会員様、技術士および一般参加者（非会員・一般参加は会場参加のみとなります）
(2)参加費：協賛団体会員様　無料、日本技術士会会員　1,000 円、非会員・一般　2,000 円
(3)定員：会場 70 名、WEB200 名　※先着順
(4)申込先：日本技術士会会員　（セミナー・交流会申込）：https://forms.gle/r7dh5U7jFYFbGxR26
協賛団体会員様（セミナー・交流会申込）：https://forms.gle/ed4tG5PJN59fiNuF9
非会員・一般（セミナー・交流会申込）：https://forms.gle/M96zYS2uL6aaSziN8

(5)申込期限：2026 年（令和 8 年）11 月 27 日（金）
(6)問合せ先：公益社団法人日本技術士会近畿本部事務局
TEL：06-6444-3722　E-mail：pe@ipej-knk.jp

【講演概要】

講　演１「ものづくり現場におけるロボット・AI 活用とは」
講　師：　坂本　俊雄　氏（株式会社ブリッジ・ソリューション代表取締役
一般社団法人 i-RooBO Network Forum 副会長）


坂本 俊雄 氏

中小製造業の多くが人手不足に直面する中、省力化・自動化の要請はますます強くなってきています。ところがロボットや AI の活用がまだまだ浸透していない現状があります。そこで、本講演では、ロボットや AI を活用した自動化、省力化の手法やその具体的事例などを挙げながら、自動化の考え方、ロボット導入のコツ、製造業における AI 活用方法などを解説します。

講　演２「ベトナムにおける BIM 業務受託事業と防災技術移転の取り組み」
講　師：　竹家　宏冶　氏（建設/総監）（日越建設コンサルタント(VJEC)代表取締役
株式会社エスイー執行役員海外事業部長）


竹家 宏冶 氏

人口減少による技術者不足が深刻化するなか、海外との連携や外国人材の活用は、建設業界における重要な経営課題となっています。本講演では、株式会社エスイーのベトナム子会社である建設コンサルタント VJEC を活用した、BIM/CIM 業務受託事業や当社製品の設計技術移転の取り組みを紹介します。あわせて、グラウンドアンカー工法をはじめとする日本の斜面防災技術をベトナムへ展開する「ASEAN 防災事業」、さらにベトナムの大学との連携による理工系人材の日本語教育・日本企業への紹介事業について紹介します。

海外人材・海外企業との協働を通じて、人材確保、生産性向上、新市場開拓を実現する取り組みと、その可能性について紹介します。

講　演３「外国人留学生が社員として活躍し、新しい企業づくりの力となるために」
講　師：　穴山　恭廣　氏（経営工学）（アナ国際技術士事務所代表）


穴山 恭廣 氏

人口減少、少子高齢化で企業は人手不足、若者不足です。そこで、高度外国人材（留学生）の正社員採用と育成についてお話しします。国の政策は外国人留学生が日本企業に就職して活躍することを後押ししています。本講演では講師の近年の経験から、自治体、大学、企業、留学生本人の立場で、どのように「３つの壁」（日本語、年齢、就活）を乗り越えて企業社員となるのか、外国人の目的は何かを解説します。伸びしろのある若者には、採用前後の育成、支援が必要です。また、企業はどこへ行き、何をすればよいのかをお話しします。

企業事例で外国人採用の大きな効果は、外国人本人の活躍だけでなく、周囲の日本人中堅、ベテラン社員の活性化でした。